

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和03年03月05日

計画の名称	さいたま市の安全な都市をつくる下水道整備＜第3期＞（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	さいたま市													
計画の目標	下水道整備を行い、「安全で安心に暮らせる都市づくり」、「環境に配慮した快適な暮らし」、「健全で持続的な事業経営」の実現を図る													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		3,957	A	3,957	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R3当初）	（R5末）	（R7末）
1	重要な下水道管のうち、地震による被害の最小化を図るため、地震時にも下水道としての機能が確保できる耐震性能を有している割合（耐震化率）を24％から34％に上昇させる。 重要な下水道管の耐震化率＝耐震性能を有する管渠延長（Km）／重要な下水道管（770km）（Km）			
		24%	30%	34%
2	中心市街地周辺の下水道管約1,400kmにおいて、安定した下水道サービスを提供するため、下水道管が健全な状態である割合（健全化率）を33％から63％に上昇させる。 下水道管の健全化率＝健全が確認された延長と改築を行った延長（Km）／対象路線（1,400km）（Km）			
		33%	48%	63%
3	安定した下水道サービスを提供するため、設備の老朽化により機能確保が困難となる設備を対象に令和7年度までに改築が必要なポンプ場9か所の改築を行い、ポンプ場の改築実施率を100％とする。 ポンプ場の改築実施率＝改築を実施したポンプ場数（か所）／対象ポンプ場数（9か所）（か所）			
		0%	44%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		R03 R04 R05 R06 R07																		
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	さいたま市	直接	さいたま市	管渠（ 合流）	改築	地震対策（管渠）	L=75km	さいたま市	■	■	■	■	■	2,293		策定済	
		下水道総合地震対策事業、ストックマネジメント支援制度																		
	A07-002	下水道	一般	さいたま市	直接	さいたま市	管渠（ 汚水）	改築	改築更新（管渠）	L=27km	さいたま市	■	■	■	■	■	283		策定済	
		下水道ストックマネジメント支援制度																		
	A07-003	下水道	一般	さいたま市	直接	さいたま市	ポンプ 場	改築	改築更新（ポンプ場）	ポンプ場 9か所	さいたま市	■	■	■	■	■	1,381		策定済	
		下水道ストックマネジメント支援制度																		
												小計						3,957		
											合計						3,957			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	251	227	461		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	251	227	461		
前年度からの繰越額 (d)	0	159	217		
支払済額 (e)	92	169	483		
翌年度繰越額 (f)	159	217	195		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					